

東北初公演!!

フランチェスコ・メーリ

白河公演

(福島県)

世界中の
名だたる歌劇場を
魅了した、
今最も人気のある
テノール歌手

©Victor Santiago

Francesco Meli

2021年 **2月7日** [日]
開演 14:00
(開場 13:00)

チケット料金(全席自由)

一般 4,000 円 (友の会 3,000 円 ※会員ひとり1枚まで)
学 生 1,000 円 (小学生～高校生 ※未就学児入場不可)

◆障がい者割引あり(詳細はお問合せください。)

◆託児サービスあり(有料、公演1週間前までお申込ください。)



発売開始

一般・友の会 12月21日(月)10:00



白河文化交流館 コミネス 大ホール

チケット販売

コミネス窓口 9:00～20:00(火曜休館、12/28～1/5まで休館)
ネット予約 <http://www.cominess.jp/ticket>
電話予約 TEL0248-23-5300



※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

主催: 白河文化交流館 コミネス (指定管理者NPO法人カルチャーネットワーク)

共催: 白河市 協力: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 後援: 福島民報社、福島民友新聞社

オペラ界で最も重要な公演とされているミラノ・スカラ座の
シーズン開幕公演で主役級を3回も務めるという快挙!

今回の来日では、**新国立劇場「トスカ」**に出演ののち、
白河文化交流館(福島県)・びわ湖ホール(滋賀県)・東京文化会館(東京都)
3か所でのリサイタル公演を行います。

フランチェスコ・メーリ

メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場、フェニーチェ
歌劇場、ローマ歌劇場、英国ロイヤルオペラ、スカラ座、
フィレンツェ歌劇場、ザルツブルク音楽祭などで活躍。



©Victor Santiago

1980年イタリア・ジェノヴァ生まれ。17歳より声楽を始め、エンリコ・カルーソー国際声楽コンクール、リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクールなどで入賞。

わずか23歳で、リッカルド・ムーティ指揮『カルメル会修道女の対話』に出演し、ミラノ・スカラ座デビュー。

続けて、『オテッロ』、『ドン・ジョヴァンニ』、『マリア・ストゥアルダ』等に出演。これまでに、スカラ座では、18もの異なる作品に出演した。

スカラ座の2019-20シーズンのオープニング公演『トスカ』(カヴァラドッシ役)は、日本(NHK)を含む世界各国で放送され、絶賛を博した。

リッカルド・ムーティ、チョン・ミュンフン、リッカルド・シャイー、ファビオ・ルイージ、アントニオ・パッパーノなど、世界でも著名な指揮者たちとの共演も数多い。

2020年9月4日ミラノ・スカラ座による、ミラノ大聖堂においてのコロナウィルス犠牲者に捧げられたヴェルディ作曲ミサ曲の演奏では、リッカルド・シャイー指揮、イタリア大統領臨席のもと、テノールソロを務めた。

お問合せ

白河文化交流館 **コミネス**

(指定管理者NPO法人カルチャーネットワーク)

〒961-0075

福島県白河市会津町1-17

TEL 0248-23-5300(火曜日を除く9:00~20:00)

<http://www.cominess.jp>

E-mail jigyuu@cominess.jp

アクセス

